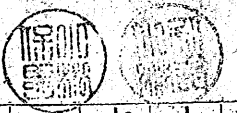


十二月十六日
曇後雨
主力宇久田
一部富盛



ラル隊長森本曹長出席ス
六一三〇〇一八〇。小野井上等兵以下二名自動貨車一輛ヲ以テ兵
團ノ野菜ヲ具志川ヨリ嘉手納連絡所ニ輸送實施
七一三三〇一八〇。森本曹長以下二名休務ヲ利用シ捕魚實施
八近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ自動車道開設作業實施
九近澤兵長以下四名藏敷ニ於テ木炭生産作業實施
十第四次初年兵教育實施午後被服兵登ク午入實施
十一本日總員中隊長以下百五十四名

一〇八三〇一五〇。中隊長指揮下前田上等兵助教トナリ初年兵
十三名ニ對シ輕機関銃ノ教育開始
二〇八三〇ヨリ第二教育隊全員ヲ以テ藏敷一御殿敷一宇久田十字路
ニ到ル間道路補修作業實施
三一五〇〇。前田上等兵以下二名自動貨車一輛ヲ以テ部隊本部安

十二月二十七日
晴
主力宇久田
一部富盛



永見習士官ノ指揮ニ入リ東風平ニ酒保西受領實施
四一三〇〇一六〇〇。長谷川軍曹ノ指揮ヲ以テ二名爆薬名ニ於テ銃剣
術實施
五一五〇〇一三〇。第四次初年兵西原方面ニ夜間演習實施
六近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ自動車道路開設作業實施
七近澤兵長以下四名藏敷ニ於テ木炭生産作業實施
八本日總員中隊長以下百五十四名

一朝禮時更ニ現地入隊初年兵指導ニ関シ徹底スル所在リ
二〇八三〇一六〇。檜森伍長以下十三名車輛整備實施
三〇九〇〇一六〇〇。各小隊全員ヲ以テ各個掩体ノ補修竣ス人員ニ對
スル各一個宛ノ構築降雨トナルモ差支ナク様工夫ス
四〇九〇〇一六〇〇。初年兵土名輕機関銃ノ教育ヲ前田上等兵助教
ニテ實施

命令受領

五一四〇。六一三工作命第五九號受領

六一四〇。六一三工作命第一六〇號受領

七、第四次初年兵教育實施

八、近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ自動車道路開設作業實施

九、近澤兵長以下四名富盛ニ於テ木炭生産作業實施

十、本日總員中隊長以下百五十四名



十二月十八日

主カ宇又田

一部富盛

隊

命令受領 三〇。八〇。六一三工作命第一六一號受領

命令下達 三〇。八〇。山八三小工作命第一〇五號下達

四〇。八四。加藤上等兵漁務班要員トシテ嘉手納山部隊本部

輸送部ニ到ル

五〇。九〇。一六三〇中隊長指揮ノ下ニ初年兵十二名輕機關銃ノ教育

實施

六、中隊八明二十九日編入ナル、現地初年兵ヲ迎ヘル為内務検査ヲ實

施シ諸事萬端遺漏ナキヲ期ス一五〇。各小隊先任分隊長集合

シ編入人員ヲ發表並ニ諸注意ヲ隊長ヨリ受ク尚細部ニ関シ研究

七、知花第一野戰病院ニ入院加療中ノ三浦衛生伍長南風原陸軍

病院ニ轉送トナル

八、第四次初年兵教育實施

九、一七〇〇。一ニ〇〇。中隊長以下幹部十六名集合シ昭和十九年度ノ中

隊行動ニ對スル種々ノ行事ヲ追想回顧シ來ルベキ昭和二十年ノ於テ

ル幹部ノ執ルベキ指針並ニ是ニ對スル覺悟ト益々中隊團結ヲ鞏固

ニシ家訓タル實行ニ窮先垂範以テ現任務ヲ遂行諸事邁進一致

ト向上ノ決意ヲ誓ヒ親シク團樂後解散ス

十近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ自動車道開設作業實施
十一近澤兵長以下四名藏敷ニ於テ木炭生産作業實施
十二本日總員中隊長以下百五十五名

三 日々命令

陸軍一等兵 若上藤男

知花山部隊第二野戰病院ニ入院中處本二十八日治愈退院ス

一〇八〇。輸送部勤務中、岩崎中尉自動車一輛ヲ以テ那霸連
絡為空車ニ付築城材料ヲ富盛ニ輸送實施

二〇八三。一一。長谷川軍曹指揮ニ依リ十二名爆撃台上ニ於テ銃
劍術實施

三一〇〇。八卷少尉以下第五中隊出身、助教三名勤務員二名現
地入隊初年兵二十五名教育隊解散命令ニ基キ各小隊ニ輸入サ

ル初年兵八名第一小隊九名第二小隊八名第三小隊八名分轄サレ
各々先任分隊長ノ指揮ニ入リ小隊ニ落付テ晝食中隊長以下數
迎、會食ヲ各小隊毎ニ實施ス

四一四〇。一一八。各小隊ハカネテ企圖セル假小屋ノ増築作業ニ全力
ヲ集中實施

五一六〇。一一八。中隊全員腸チブス豫防接種ヲ實施
六一九〇。山八三。立作命第一六三號受領

命令受領

命令下達 七二〇〇。山八三。小作命第一六三號下達

八初年兵十二名中隊長指導ニ依リ輕機関銃ノ教育實施

九第四次初年兵教育實施

十近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ自動車道開設作業實施

十一近澤兵長以下四名藏敷ニ於テ木炭生産作業實施

十二本日總員中隊長以下百五十五名



十二月十九日
曇後雨
主力守久田
一部富盛

十一月三十日
曇
主方宇久田
一部富盛

一丙號戰備下令中

二〇七三。山八三小作命第一。五號ニ依リ宮崎兵長以下十一名渡具知入港ノ大皿丸祥新丸塔載作業並ニ那霸揚陸物件監視要員トシテ嘉手納山部隊本部輸送部ニ出發

三〇九〇。ヨリ宇久田枝度ニ殘留部隊全員集合レ部隊長ヨリ年末ニ於ケル訓示アリ更ニ本年ノ良好ナル成績ニ甘ズル事ナク更ニ來ルベキ昭和二十年度ハ決戰完勝ヲ期シ兵團長閣下ノ教育方針タル對戰車戰斗夜間ニ於ケル敵ト近接戰斗並ニ格闘訓練ヲ演練シ十分ナル自信ニ徹シテ仇敵ニ備ヘ以テ聖慮ニ答ヘ奉ベク寸暇ヲ惜シ教育訓練ニ邁進シ如何ナル場合ニモ天皇陛下萬歲ヲ唱ヘ大義ヲ看ズル覺悟ヲ涵養第一ニ本年以上ノ成果ヲ舉グル様最大限ノ御奉公ヲ要望サル

引續キ大隊長ヨリモ現在ノ戰局ニ醉ラ事ナク來ルベキ昭和二十年度ヲ期シ而シテ鬼首米英ヲ擊滅スベキ決意ヲ以テ新年度ヲ迎ヘル事ヲ

強調ナル

四一三〇。一六〇。大谷等兵以下二名自動貨車一輛ヲ以テ山部隊本部輸送部ヘ牽引鋼各中隊ノ分ヲ取纏ハ輸送實施

五各小隊ハ全力ヲ以テ増築作業ニ邁進ス

六一七三。山八三小作命第一。五號ニ依ル大皿丸祥新丸入港遲延ノ為定時出港不能ノ為塔載人員増員待期中上野上等兵以下七名渡具知揚陸塔場ニ夜間作業實施ノ予定ヲ以テ出發ス

七一九〇。翌三十一日。二三。炊事ニ於テ最終行事ノ中隊餅揚ヲ實施ス

八近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ自動車道開設作業實施

九近澤兵長以下四名藏敷ニ於テ木炭生産作業實施

十第四次初年兵教育實施

十一本日總員中隊長以下百五十五名

十二 日々命令

陸軍兵科見習士官 和田正一

第四次初等兵教育並ニ現地入隊初等兵第二期教育教官ヲ命ズ



十二月十五日

曇後雨

主力宇又田

一部富盛

一丙號戰備下令中

二朝禮後中隊長ヲ長ヨリ昨日ノ部隊長大隊長ノ訓示ニ基キ更ニ中隊ハ團結ヲ鞏固ニシテ御奉公ニ邁進スル要望サル

三〇八。一。一六。各小隊増築作業ノ完全ヲ期シ全カヲ舉ゲテ作業續行

四〇八。三。中隊長ハ卷少尉ハ「號演習地連絡出張

五〇八。三。一。一。指揮班ハ聯隊本部假小屋ニ移轉ス(枝堂使用ノ為)

六。一。一。丙號戰備解除

七。一。三。一。一四。一。三。小作命第一。五號ニ基キ大里丸祥新丸塔載後助ノ為本間伍長以下現地初等兵二十八名渡辺少尉ノ指揮ニ入り渡具

知揚塔場ニ出發

八。三。一。一七。豐田衛生伍長知花第三野戰病院入院中ノ七田軍曹西村上等兵ニ連絡經過良好新等ヲ迎ヘル準備ヲ完了シ居レリ

九。一。五。〇。山八三小作命第一。五號ニ基キ大里丸祥新丸ノ塔載作業ヲ渡具知揚塔場ニ於テ實施中ノ宮崎兵長以下十一名増員サレ

シ上野上等兵以下七名更ニ増員サレシ本間伍長以下現地初等兵二十八名任務終了シ歸隊ス

十一七。各小隊本年最終ノ清潔整頓ヲ實施各々元旦ノ準備ヲ完了ス

又

十二。近藤少尉以下十七名富盛ニ於テ餅搗ヲ實施午後ヨリ隊長ヲ迎

ヘテ年末ノ訓示ヲ受ケ各々元旦ノ備ヘテ内外ノ清潔整頓ヲ實施準備

ヲ完了ス

十三。近澤兵長以下四名藏敷ニ於テ午後ヨリ舍内外ノ清潔整頓ヲ實施

元旦ヲ迎ヘル諸準備完了ス

十四。第四次初等兵和田見習士官以下午後ヨリ舍内外ノ清潔整頓ヲ

實施元旦ヲ迎ヘル諸準備完了ス

十四本日總員中隊以下百五十五名

十五日 命令

陸軍省 七田春雄

給三等給

十六、十一月一日ヨリ十一月二十日迄、日直勤務者別紙ノ通り



所



地方民力ノ強カナル戦力兼化ニ就テ
 島嶼守備作戦ハ極度ノ廣正面防禦戦ニシテ之ガ為地形ノ利
 用就中徹底セル築城ノ價値ハ頗ル大ニシテ之レト共ニ熾烈ナル敵砲
 爆撃及ビ火力萬能主義ノ敵ヲ思フトキ凡ソ地域ニ迅速ニシテ
 徹底セル築城ヲ實施スルコトハ極メテ緊要時ニシテ且軍需品其他
 戦斗資材ヲ獨立的ニ配分掩護スルニ要切ナルハ現下ニ於ケル對米
 島嶼作戦ノ特性ニシテ今更贅言ヲ要セザル所ナリ而シテ之ガ目
 的達成為最大ノ難事ハ作業力ノ供給ナリ防謀上許レ得ル範
 圍内ニ於テ此地方民力ヲ活用スルコトニ関シテハ上司ニ於テモ夙ニ著自
 ナレ既ニ實施中ノ所ルモ一刻ヲ差シ現戦局化皇民意識ノ徹底
 セザル本島人ヲ思フトキ更ニ其ノ民力ノ供給ヲ強カニ一元的ナラシ
 ムルト共ニノ指導ニ於テ軍隊的ナラシメ強カニ精神指導機
 関ヲ特設シ以テ旺盛ナル皇民意識ノ下積極發洩タル御奉公
 ノ感激中ニテ之ヲ指導スルト共ニ一部者ニ對シテスジャハ其

ノ他南方諸域ニ於テ實施中九兵補制度ニ練成レ以テ唯
單ニ敵上陸前ニ於テ^{作業}其力ヲ供給セラルコトニトマラズ將來
敵上陸時ニ於テ準軍隊トナリ或ハ真ノ日本臣民トシテノ聖戰
直接參加迄推進サレ^{バカク}痛感ス

第一師團	第二師團	第三師團	第四師團	第五師團	第六師團	第七師團	第八師團	第九師團	第十師團
第十一師團	第十二師團	第十三師團	第十四師團	第十五師團	第十六師團	第十七師團	第十八師團	第十九師團	第二十師團

山八三小作第九一號

小松隊命令

十二月一日一八。
宇久田國民學校

一兵團ハ「は」號演習ニ伴フ輸送ヲ進十備ス
部隊長ハ輸送部長ニ任セラレ大隊長ハ
輸送部業務ヲ命ニラル
大隊ハ所要ノ人員ヲ差出シ「は」號演習ニ伴
フ輸送ニ協カス
二中隊ハ輸送部要員トシテ左記人員ヲ差出サン
トス

指揮班

下士官 一

第一小隊 舟艇掛長 岩崎中尉 兵一

第二小隊

三各小隊ハ右人員ヲ明ニ日。九。迄ニ嘉子納農

林學校ニ差出シ其人編成ニ入ラシムベシ

四細部ニ関シテハ別ニ指メス

五予ハ宇久田國民學校ニ在リ

中隊長 石松保男

下達法 口達筆記

山八三小作命第九ニ號

小松隊 命令

十二月二日一ニ。宇久田國民學校

一中隊ハ所要ノ人員ヲ輸送部ニ差出サントス

ニ各小隊ハ左記人員ヲ明三日一ニ。嘉子納農林學

校ニ差出シ輸送部舟艇掛岩崎中尉ノ指揮ニ

入ラシムベシ

左記

差出小隊	官等	氏名
第一小隊	陸軍一等兵	北田新一
第二小隊	陸軍上等兵	齋藤吉代三
第三小隊	陸軍一等兵	田中助治